

からむし織の里

# しょうわ村



昭和村の平和と発展<sup>はつてん</sup>を表すため、  
ハトが羽根<sup>ひよ</sup>を広げたすがたを表<sup>げん</sup>  
現し、その中に「シヨウワ」  
の文字<sup>そんじょう</sup>を入れ村章とした。

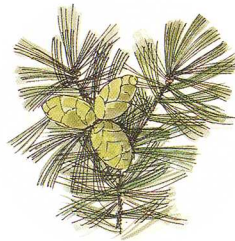
## わが村の仲間たち

昭和村の花・木・鳥は、村制50周年を記念し1977年に制定されました。



### ヒメサユリ

直径五〜六センチのかれんな花は初夏の日ざしを  
いっぱいを受けて花ひらぎます。多年草であり古  
くから昭和村に多く自生しています。



### ヒメコマツ

北海道、本州に広く分布しており、昭和村にも数  
多く自生しています。盆栽や建築材<sup>けんちく</sup>として昔から  
親しまれてきました。やさしい名を持ちますが、  
深い雪に耐えて枝を張るその姿は、昭和村の姿を  
表しているかのようです。



### ヤマガラ

茶目<sup>あじま</sup>つ気たっぷりの動作、時には宙返りなどをし  
て愛嬌<sup>あいぎょう</sup>をふりまき、誰からも愛されるかわいら  
しい小鳥です。五月頃から山地の木の穴や石がき  
の間などに巣をつくり始めます。ヤマガラが忙し  
く動き始めると昭和村も初夏を迎えるのです。